

Drug Discovery AI Factory がもたらす 創薬研究へのインパクトと オンコロジー領域での活用事例

概要

FRONTEOが独自に開発した自然言語処理AI「KIBIT」は、従来のように既知の知見を積み上げて導く発見プロセスとは異なり、文献に記載されていない関連性までも予測し見つけ出す「非連続的な発見」を可能にします。

FRONTEOは、このKIBITを基盤として、新規性の高い標的探索やDrug Repositioningを支援するソリューション「Drug Discovery AI Factory (DDAIF)」を提供しています。

本セミナーでは、すい臓がんにおいてKIBITを用いて抽出した新規標的候補の有効性がin vitro試験で確認された事例をはじめ、オンコロジー領域での活用事例を交えながら、DDAIFが創薬研究にもたらす価値をご紹介します。

開催日時

2026年 8月26日(水)

🕒 17:00～19:00

開催場所



三井リンクラボ柏の葉1 (1F ラウンジ)
+ Zoom (ハイブリッド形式)
千葉県柏市柏の葉6-6-2

プログラム



講演 17:00～18:00 (60分)
その後、
Q&Aセッションおよび
ネットワーキング

演者



株式会社FRONTEO
取締役 CSO

豊柴 博義

開発者でCSOの豊柴様より
ご紹介いたします。

主催



国立がん研究センター先端医療開発センター、
国立がん研究センター橋渡し研究推進センター

共催

UDCK-TM

申込先

参加登録URL

https://us02web.zoom.us/meeting/register/WA5fuYz_Q4yQn-_feaOF9A

会場またはオンライン参加を申し込み画面で選択できます。

申込用QRコード (参加登録用)

